

# 令和5年度 公益社団法人広島県診療放射線技師会 定時総会

## 次 第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議長運営委員選出
5. 議 事
  - 1) 令和5年度 事業報告
  - 2) 令和5年度 庶務報告
  - 3) 令和5年度 決算報告
  - 4) 令和5年度 監査報告
  - 5) 審議事項
    - 諸規定改正 会費等納入規程
  - 6) 令和6年度 事業計画
  - 7) 令和6年度 予算計画
  - 8) その他
6. 議長団解任
7. 表彰
  - 1) 石井賞
  - 2) 槇殿賞
  - 3) 奨励賞
8. 閉会の辞

# 公益社団法人 広島県診療放射線技師会

## 令和5年度事業報告

### 総括

昨年5月に新型コロナウイルス感染症も5類に引き下げられ、本会の活動もある程度安心して開催できるようになった。令和5年度の本会の事業は、会場を使用した参集型とウェビナー（Web配信）を併用して、現地会場のみ、Web配信のみ、ハイブリッド方式と状況に応じて開催した。現地対面開催では、活気を取り戻しつつあるが、移動の負担が少なく自宅から参加できる手軽さからか同時に配信されるウェビナーの参加がまだまだ多い状況である。

本年度の事業計画で予定していた4回の定例研修会とマネジメント、消化管撮影、超音波、MRの4回の専門研修会、JART委託基礎技術講習会（CT検査）が開催された。会場参集型を基本とし、県内においても移動が難しい会員にも配慮したハイブリッド型研修事業を実施した。本会ならび他県からも多くの方に参加していただくことができた。

令和6年4月からは、医師の働き方改革が本格的に始まる。多様な医療従事者が活躍し、働きやすい環境を作っていくためにも働き方改革を積極的に進めていく必要がある。診療放射線技師としても専門性を活かし、パフォーマンスを最大化することで、質の高い医療提供が可能となる。その一助となる診療放射線技師による画像診断における読影の補助は、急務とされ、昨年度に続いてSTAT（緊急）画像報告に焦点を置いた研修会を実施した。また、現在シリーズ化して展開している臓器別、疾患別の領域について放射線診断科専門医師による講演や整形領域・骨粗鬆症をテーマにした整形外科専門医ならびに診療放射線技師のエキスパートによる講演を企画した。

広島中央、北西山縣、南東安芸、西部、北部、呉、東広島、尾三、福山の9ブロックによる支部活動は、昨年が続いて積極的に活動した。研修事業においては、全ての支部において行うなど活発に活動することができた。また、所属する支部以

外の研修にも参加できる体制を維持できた。

体験活動・相談等による県民への知識の普及啓発事業としたレントゲン週間イベントは、例年と同じ規模で無事に開催できた。事前の十分な準備期間や広報活動により30名のボランティアスタッフ（役員を含む）をもってイベント参加者を迎え入れることができた。

一方、診療放射線技師のタスク・シフト/タスク・シェアに向けた日本診療放射線技師会の告示研修（実技研修）は、日本診療放射線技師会の委託を受け、実技研修を行った。6名の広島県のファシリテータで年間8回の実技研修を実施し、294名が受講終了した。次年度も同じ規模で開催を進めている。また、今年度は2名のファシリテータを追加で育成することができた。

今年度も改めましてイベント開催スタッフとして参加いただいた会員の皆さま、本会事業展開にご尽力いただきました役員の方には心より感謝申し上げます。

事業内容の詳細は、下記に示す通りとなります。

### 公益目的事業

#### 公1. 体験活動・講演・相談等による県民への知識の普及啓発事業

##### 体験活動

令和5年11月5日（日）にシャレオ中央広場（広島市中区基町）にてレントゲン週間イベントを開催した。他のイベントが開催されていた影響もあり、昨年よりもイベントに立ち寄られる人は全体的に少なかった。今年も、広島県「がん検診へ行こうよ」推進会議に後援をいただき、デーモン閣下の大型スクリーンやのぼりは、がん検診推進イベントが開催されているため認知も良く、関心が高かった。

例年通り、放射線検査、放射線治療、環境放射線についての説明パネルを使用して

一般の方にわかりやすく説明ができた。また、広島県で作成されたがん検診のパネル掲示や乳腺ファントムを用いて実際に腫瘍を触知する体験など、来場された方にも検診や早期発見の重要性について理解されたものと思われる。

### 相談活動

レントゲン週間イベントにおいては、県民、市民の方に放射線検査や医療被ばくに関する相談を随時受け、分かりやすく説明した。

## 公2. 研修、セミナー等による放射線技術学の向上のための研修事業

### 研修会事業

#### 第1回研修会

日時：令和5年6月24日（土）  
開催：（会場）広島大学病院（配信）Zoomウェビナー  
会場：広島大学病院 臨床管理棟3階大会議室（広島市南区霞1-2-3）  
ならびにZoomウェビナーによるハイブリッド開催  
参加者：142名（会場参加36名、Web参加106名）

プログラム：

1. 大規模災害時における診療放射線技師の役割  
神戸赤十字病院/兵庫県災害医療センター 中田 正明 先生
2. ちょっと掘り下げて理解する胸部画像～一般撮影からポータブル・CTまで～  
日立総合病院 岡 裕之 先生
3. 現場で役立つ画像診断豆知識～早期診断につなげるために～  
済生会広島病院 秋山 直子 先生

#### 第2回研修会

日時：令和5年9月10日（日）  
開催：（会場）広島大学（配信）Zoomウェビナー  
会場：広島大学 凌雲棟 R404講義室（広島市南区霞1-2-3）  
ならびにZoomウェビナーによるハイブリッド開催  
参加者：174名（会場参加23名、Web参加

151名）

プログラム：

1. STAT画像報告への取り組み  
広島市立北部医療センター安佐市民病院 吉崎 惇一 先生
2. 当院でのSTAT画像報告症例集  
日本鋼管福山病院 永見 卓也 先生
3. 中小規模病院で構築したSTAT画像報告システムについて  
昭和大学横浜市北部病院 片桐 江美子 先生

### 第3回研修会

日時：令和6年1月13日（土）  
開催：（会場）TKP広島駅前大橋 ホール5A、（配信）Zoomウェビナー  
会場：TKPガーデンシティ広島駅前大橋（広島市南区京橋町1-7）  
ならびにZoomウェビナーによるハイブリッド開催  
参加者：125名（会場参加38名、Web参加87名）

プログラム：

1. 会員による研究発表  
Ultra-short Echo Time-MRIにおけるoff-centerがT2\*値に及ぼす影響  
広島大学病院 難波 広樹  
血管撮影室におけるスタッフへの被ばくに対する啓蒙活動の取り組み  
福山市民病院 吉田 凌太  
非剛体サブトラクションCTにおいて腕下ろし体位が造影効果に与える影響  
県立広島病院 棟居 浩尚  
帰すことのできない外来患者～診療放射線技師が医療の質を向上させる～  
済生会広島病院 光本 勢人  
当院における大腿骨上顆軸位撮影法の検討  
浜脇整形外科病院 大藤 健也
2. STAT画像所見報告ガイドラインの解説と今後の展望  
順天堂大学医学部附属順天堂医院 木暮 陽介 先生
3. STAT画像報告に役立つ症例集  
広島大学病院 三谷 英範 先生

#### 第4回研修会

日時：令和6年2月10日（土）

開催：（会場）脳神経センター大田記念病院、  
（配信）Zoomウェビナー

会場：脳神経センター大田記念病院 4  
階 大会議室（福山市沖野上町3-  
6-28）  
ならびにZoomウェビナーによる  
ハイブリッド開催

参加者：会場52名

プログラム：

1. 楽しく仕事に取り組むための腰椎撮影  
イロハ  
福岡整形外科病院 香月 伸介 先生
2. 骨粗鬆症マネージャー爆誕～診療放射  
線技師として関われること～  
浜脇整形外科病院 小村 哲也 先生
3. 当院における大腿骨近位部骨折の二次  
性骨折予防～手術から骨粗鬆症治療介  
入まで  
福山市民病院 川瀬 雄大 先生

#### マネジメント研修会

日時：令和5年11月25日（土）

開催：（会場）広島市立広島市民病院  
（配信）Zoomウェビナー

会場：広島市立広島市民病院 中央棟10F  
講堂（広島市中区基町7番33号）

参加者：39名

プログラム：

1. CTで取組む経営改善 ～健診カルシ  
ウムスコアと読影補助～  
済生会広島病院 光本 勢人 先生
2. 医療の現場から事務部門への転籍  
～労務管理で現場を支える～  
世羅中央病院企業団 草井 昭紀 先生
3. 診療放射線技師ができる医療経営貢献  
～画像診断管理加算と医療材料費に関  
する取り組みより～  
岡崎市民病院 阪野 寛之 先生

#### 広島県診療放射線技師会消化管研修会

日時：令和5年7月29日（土）

会場：広島大学病院 臨床管理棟3F 大  
会議室（広島市南区霞1-2-3）

参加者：54名

プログラム：

1. 胃透視に関わる基本事項  
日本鋼管福山病院 石川 裕三 先生
2. 知って得する撮影手技  
広島県地域保健医療推進機構  
廣段 達彦 先生
3. ワークショップ 胃透視座談会  
広島県地域保健医療推進機構  
松岡 洋矢

#### エコー研修会（エコー塾）

日時：令和5年11月16日（木）

会場：広島はくしま病院 1F放射線室  
（広島市中区東白島19-16）

参加者：12名

プログラム：

胆嚢・胆管エコーを習得しよう

1. 胆嚢エコーの基礎とハンズオン  
吉島病院 石橋 太志 先生
2. 肝外胆管エコーの基礎とハンズオン  
広島はくしま病院 松原 進 先生

#### MR基礎技術講習会

日時：令和6年1月28日（日）

参加者：42名

会場：広島大学病院 臨床管理棟3階大  
会議室（広島市南区霞1-2-3）

プログラム：

1. MR原理 広島赤十字・原爆病院  
大胡 文彦 先生
2. 安全管理 広島平和クリニック  
長谷川 俊介 先生
3. 脳の機能と解剖  
広島大学病院 穂山 雄次 先生
4. 脳卒中中のMR検査  
広島市立北部医療センター安佐市民病院  
森 正好 先生
5. 脳梗塞に対するMR撮像方法  
県立広島病院 高先 勇希 先生
6. 脳梗塞の症例 広島市立広島市民病院  
本城 圭祐 先生
7. 脳梗塞以外の疾患  
広島大学病院 高橋 佑治 先生
8. デイスカッション（STAT画像報告に  
ついて）

#### X線CT検査基礎技術講習会

日時：令和6年2月25日（日）

- 参加者：38名  
会場：広島大学病院 臨床管理棟 3階大会議室（広島市南区霞1-2-3）  
プログラム：
1. CT装置 キヤノンメディカルシステムズ  
伊藤 雄也 先生
  2. 画像再構成法  
倉敷中央病院 福永 正明 先生
  3. 撮影技術1（患者接遇・画像解剖）  
JA広島総合病院 田丸 隆行 先生
  4. 撮影技術2（基本的撮影法・IVR-CT）  
広島大学病院 小鷹狩 賢司 先生
  5. 撮影技術3（造影剤・造影剤副作用）  
広島大学病院 松本 頼明 先生
  6. 画質・性能評価・線量特性1  
森ノ宮医療大学 山口 功 先生
  7. 画質・性能評価・線量特性2  
森ノ宮医療大学 山口 功 先生
  8. 画像処理・3D表示  
福山市民病院 三村 尚輝 先生

#### 支部開催研修会

内容詳細については、支部活動報告に記載する。

- ・南東安芸支部  
日時：令和5年11月21日（火）  
開催：広島大学病院からのZoomウェビナー開催  
参加：69名
- ・西部支部  
日時：令和5年11月24日（金）  
開催：原田病院とZoomウェビナーのハイブリッド開催  
参加：70名（会場32名、Web38名）
- ・北西山縣支部  
日時：令和5年12月1日（金）  
開催：広島市立北部医療センター安佐市民病院とZoomウェビナーのハイブリッド開催  
参加：30名（会場15名、Web15名）
- ・北部支部  
日時：令和5年12月13日（水）  
開催：市立三次中央病院とZoomのハイブリッド開催  
参加：39名（会場17名、Web22名）
- ・呉支部  
日時：令和6年2月1日（木）

開催：呉共済病院からのZoomウェビナー開催

参加：37名

- ・東広島支部

日時：令和6年2月9日（金）

開催：井野口病院からのZoomウェビナー開催

参加：27名

- ・尾三・福山支部

日時：令和6年2月10日（土）

※第4回研修会と併催

開催：脳神経センター大田記念病院

参加：52名

- ・広島中央支部

日時：令和6年3月8日（金）

開催：浜脇整形外科病院

参加：25名

#### 公3. 放射線に関する情報を出版等により提供を行う事業

会誌発行 2回

研修会案内・お知らせ 6回

メールマガジン発刊 15回

ホームページ情報提供・情報更新 55回

#### 収益事業

なし

#### 表彰事業

石井賞 1名

楨殿賞 1名

奨励賞 5名

#### 互助会事業

結婚祝い 5件

出産祝い 3件

弔慰金 7件

災害 0件

#### 関連団体との事業に参加・後援予定

・「がん検診に行こうよキャンペーン広島」（広島県主催）に参画

・「21世紀、県民の健康と暮らしを考える会」（広島県医師会主催）協賛

・ピンクリボンキャンペーン活動広島への参加協力

・医用画像情報学会令和5年度年次（第



- 196回) 大会 後援
- ・ 広島医療情報システム研究会 後援
- ・ 広島県言語聴覚士会20周年イベント  
HSTA20サミット 後援
- ・ 第27回広島県理学療法士学会 後援
- ・ 第24回フォーラム「医療の改善活動」全  
国大会in広島 後援
- ・ 日本医用画像情報専門技師会日本医用画  
像情報専門技師会主催セミナー 後援
- ・ 広島CT技術研究会 後援
- ・ 広島県医療情報技師会研修会 後援
- ・ 日本医用画像情報専門技師会主催セミ  
ナー 後援
- ・ 広島放射線治療チーム医療研究会 共催
- ・ 第11回Neurosurgery Update in  
Hiroshima 後援

## 会議の開催

### 広島県診療放射線技師会理事会

- ・ 第1回理事会 令和5年6月24日(土)  
広島大学病院 臨床管理棟 大会議室
- ・ 第2回理事会 令和5年7月30日(日)  
広島大学病院 臨床管理棟 3F2会議室、Zoom  
ミーティング
- ・ 第3回理事会 令和5年10月15日(日)  
広島大学病院 臨床管理棟 3F2会議室、Zoom  
ミーティング
- ・ 第4回理事会 令和5年12月9日(土)  
広島大学病院 臨床管理棟 2F2会議室、Zoom  
ミーティング
- ・ 第5回理事会 令和6年3月10日(日)  
広島大学病院 臨床管理棟 3F2会議室、Zoom  
ミーティング
- ・ 第6回理事会 令和6年5月26日(日)  
広島大学病院 臨床管理棟 3F2会議室、Zoom  
ミーティング

# 庶務報告

## 1) 会員増減状況

会員種別	令和5年 4月1日	増				減					令和6年 4月1日
		新入会	再入会	転入	計	退会	転出	除籍	死亡	計	
名誉会員	0										0
正会員	791	34	4	10	48	33	3	5 <sup>注)</sup>	1	42	797

注) 日本診療放射線技師会「入退会等会員籍の管理に関する規定」第10条により2年間の会費未納により除籍扱いになった人数

## 2)

総会		令和5年6月24日	広島大学病院 臨床管理棟3F 大会議室
研修会	第1回	令和5年6月24日	広島大学病院 臨床管理棟3F 大会議室
	第2回	令和5年10月2日	広島大学病院 凌雲棟R404講義室
	第3回	令和6年1月13日	TKP広島駅前大橋 ホール5A
	第4回	令和6年2月17日	脳神経センター大田記念病院4階 大会議室
社会活動			
レントゲン週間イベント		令和5年11月5日	シャレオ中央広場
理事会	第1回	令和5年6月24日	広島大学病院 臨床管理棟3F 大会議室
	第2回	令和5年7月30日	広島大学病院 臨床管理棟3F 2会議室、Zoomミーティング
	第3回	令和5年10月5日	広島大学病院 臨床管理棟3F 2会議室、Zoomミーティング
	第4回	令和5年12月9日	広島大学病院 臨床管理棟2F 2会議室、Zoomミーティング
	第5回	令和6年3月10日	広島大学病院 臨床管理棟3F 2会議室、Zoomミーティング
	第6回	令和6年5月26日	広島大学病院 臨床管理棟3F 2会議室、Zoomミーティング
ソフトボール大会		令和5年6月4日	みよし運動公園
広島県診療放射線技師会誌	RT Journal		2回発行
	研修案内・お知らせ		6回発行
	メールマガジン		15回発行
	ホームページ更新回数		55回

# 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,172,883	2,814,904	-642,021
未収会費	502,000	350,000	152,000
未収入金	0	30,000	-30,000
仮払金	0	23,730	
流動資産合計	2,674,883	3,218,634	-543,751
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
(2) 特定資産			
75周年記念事業積立資産	3,000,000	2,705,000	295,000
80周年記念事業積立資産	2,340,000	1,820,000	520,000
(3) その他固定資産			
敷金	114,000	114,000	0
固定資産合計	7,454,000	6,639,000	815,000
資産合計	10,128,883	9,857,634	271,249
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	20,902	9,300	11,602
預り金	11,518	3,025	8,493
2 固定負債	0	0	0
負債合計	32,420	12,325	20,095
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	2,000,000	2,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2 一般正味財産	8,096,463	7,845,309	251,154
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(5,340,000)	(4,525,000)	815,000
正味財産合計	10,096,463	9,845,309	251,154
負債及び正味財産合計	10,128,883	9,857,634	271,249



# 貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合計
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金預金	4,161	2,136,217	32,505	2,172,883
未収会費	502,000	0	0	502,000
未収金	0	0	0	0
流動資産合計	506,161	2,136,217	32,505	2,674,883
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	0	2,000,000	0	2,000,000
(2) 特定資産				
75周年記念事業積立資産	2,400,000	0	600,000	3,000,000
80周年記念事業積立資産	1,900,000	0	440,000	2,340,000
(3) その他固定資産				
敷金	68,400	0	45,600	114,000
固定資産合計	4,368,400	2,000,000	1,085,600	7,454,000
資産合計	4,874,561	4,136,217	1,118,105	10,128,883
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
未払金	15,000	0	5,902	20,902
預り金	11,518	0	0	11,518
2 固定負債	0	0	0	0
負債合計	26,518	0	5,902	32,420
<b>III 正味財産の部</b>				
1 指定正味財産				
寄付金	0	2,000,000	0	2,000,000
指定正味財産合計	0	2,000,000	0	2,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(2,000,000)	(0)	(2,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	4,848,043	2,136,217	1,112,203	8,096,463
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,300,000)	(0)	(1,040,000)	(5,340,000)
正味財産合計	4,848,043	4,136,217	1,112,203	10,096,463
負債及び正味財産合計	4,874,561	4,136,217	1,118,105	10,128,883

# 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	40	40	0
受取会費			
正会員受取会費	7,750,000	7,680,000	70,000
事業収益			
研修会参加費収益	53,500	58,000	-4,500
会誌広告掲載収益	700,000	650,000	50,000
受取補助金等			
広島県補助金収益	0	70,000	-70,000
受取寄附金			
受取寄附金	0	0	0
雑収益			
受取利息	29	40	-11
JART受託収益	139,400	128,200	11,200
雑収益	28,765	40,000	-11,235
経常収益計	8,671,734	8,626,280	45,454
(2) 経常費用			
事業費	(6,486,748)	(5,413,407)	(1,073,341)
給与手当	301,198	214,848	86,350
福利厚生費	76,826	106,000	-29,174
旅費交通費	659,003	421,603	237,400
通信運搬費	654,522	391,057	263,465
消耗品費	75,209	129,033	-53,824
印刷製本費	2,130,432	1,970,842	159,590
賃借料	1,077,627	928,950	148,677
諸謝金	845,291	617,685	227,606
表彰費	41,971	86,505	-44,534
支払手数料	34,646	23,346	11,300
支払負担金	30,000	34,500	-4,500
支払保険料	1,080	2,720	-1,640
支払寄附金	0	0	0
交際費	229,183	68,040	161,143
会議費	11,874	16,098	-4,224
支払会費	280,000	244,500	35,500
貸倒会費	0	140,000	-140,000
雑費	37,886	17,680	20,206
管理費	(1,933,832)	(2,397,920)	-(464,088)
給与手当	51,575	74,712	-23,137
役員報酬	0	0	0
旅費交通費	9,390	50,619	-41,229
通信運搬費	190,087	207,762	-17,675
消耗品費	17,436	213,705	-196,269
修繕費	70,840	58,700	12,140
印刷製本費	52,602	84,546	-31,944
賃借料	11,880	11,880	0
光熱水料費	54,683	60,080	-5,397
地代家賃	792,000	792,000	0
交際費	25,920	55,154	-29,234
会議費	1,106	4,765	-3,659
租税公課	21,000	21,000	0
支払報酬料	596,470	659,470	-63,000
支払手数料	16,345	43,527	-27,182
支払保険料	20,000	0	20,000
支払寄付金	0	60,000	-60,000
雑費	2,498	0	2,498
経常費用計	8,420,580	7,811,327	609,253
当期経常増減額	251,154	814,953	-563,799
2. 経常外収益の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	251,154	814,953	-563,799
一般正味財産期首残高	7,845,309	7,030,356	814,953
一般正味財産期末残高	8,096,463	7,845,309	251,154
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
III 正味財産期末残高	10,096,463	9,845,309	251,154

# 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益事業等会計					収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	その他共通	小計			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益												
基本財産受取利息					0		40		40	0		40
受取会費									0	0		0
正会員受取会費	900,000	2,000,000	1,300,000	1,290,000	5,490,000	100,000	100,000	210,000	410,000	1,850,000		7,750,000
事業収益					0				0	0		0
研修会参加費収益		53,500			53,500				0	0		53,500
会誌広告掲載収益			700,000		700,000				0	0		700,000
受取補助金等					0				0	0		0
広島県補助金収益					0				0	0		0
雑収益					0				0	0		0
受取利息					0				0	29		29
JART受託収益					0				0	139,400		139,400
雑収益	0	28,765	0		28,765				0	0		28,765
経常収益計	900,000	2,082,265	2,000,000	1,290,000	6,272,265	100,000	100,040	210,000	410,040	1,989,429		8,671,734
(2) 経常費用												
事業費												
給与手当	0	0	0	301,198	301,198	0	0	0	0			301,198
福利厚生費	0	0	0	0	0	76,826	0	0	76,826			76,826
旅費交通費	101,530	238,998	0	318,475	659,003	0	0	0	0			659,003
通信運搬費	0	129,066	167,970	355,199	652,235	595	1,692	0	2,287			654,522
消耗品費	51,260	21,710	0	2,239	75,209	0	0	0	0			75,209
印刷製本費	5,040	207,652	1,917,740	0	2,130,432	0	0	0	0			2,130,432
賃借料	730,957	335,670	0	11,000	1,077,627	0	0	0	0			1,077,627
諸謝金	0	845,291	0	0	845,291	0	0	0	0			845,291
表彰費	0	0	0	0	0	0	41,971	0	41,971			41,971
支払手数料	925	19,780	495	12,946	34,146	500	0	0	500			34,646
支払負担金	30,000	0	0	0	30,000	0	0	0	0			30,000
支払保険料	1,080	0	0	0	1,080	0	0	0	0			1,080
支払寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
交際費	0	49,926	0	179,257	229,183	0	0	0	0			229,183
会議費	0	1,644	0	10,230	11,874	0	0	0	0			11,874
支払会費	0	237,000	0	43,000	280,000	0	0	0	0			280,000
貸倒会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
雑費	19,250	8,636	0	10,000	37,886	0	0	0	0			37,886
管理費												
給与手当										51,575		51,575
役員報酬										0		0
旅費交通費										9,390		9,390
通信運搬費										190,087		190,087
消耗品費										17,436		17,436
修繕費										70,840		70,840
印刷製本費										52,602		52,602
賃借料										11,880		11,880
光熱水料費										54,683		54,683
地代家賃										792,000		792,000
交際費										25,920		25,920
会議費										1,106		1,106
租税公課										21,000		21,000
支払報酬料										596,470		596,470
支払手数料										16,345		16,345
支払保険料										20,000		20,000
支払寄附金										0		0
雑費										2,498		2,498
経常費用計	940,042	2,095,373	2,086,205	1,243,544	6,365,164	77,921	43,663	0	121,584	1,933,832		8,420,580
当期経常増減額	-40,042	-13,108	-86,205	46,456	-92,899	22,079	56,377	210,000	288,456	55,597		251,154
2. 経常外収益の部												
(1) 経常外収益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額				200,000	200,000			-200,000	-200,000			0
当期一般正味財産増減額					107,101				88,456	55,597		251,154
一般正味財産期首残高					4,767,460				2,047,761	1,030,088		7,845,309
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	4,874,561				2,136,217	1,085,685		8,096,463
II 指定正味財産増減の部												
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	0		2,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	0		2,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	4,874,561	0	2,000,000	0	4,136,217	1,085,685		10,096,463

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産一定率法による。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式による。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小 計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
75周年記念事業積立資産	2,705,000	295,000	0	3,000,000
80周年記念事業積立資産	1,820,000	520,000		2,340,000
小 計	4,525,000	815,000	0	5,340,000
合 計	6,525,000	815,000	0	7,340,000

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳等

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	2,000,000	(2,000,000)	(0)	(一)
小 計	2,000,000	(2,000,000)	(0)	(一)
特定資産				
75周年記念事業積立資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(一)
80周年記念事業積立資産	2,340,000	(0)	(2,340,000)	(一)
小 計	5,340,000	(0)	(5,340,000)	(一)
合 計	7,340,000	(2,000,000)	(5,340,000)	(一)

## 4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
		0	0	0	0	—
合 計		0	0	0	0	

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
財務諸表に対する注記に記載しているので省略
2. 引当金の明細  
特にありません。

# 財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	0
預金	普通預金 ゆうちょ銀行	運転資金	801,850
預金	普通預金 広島銀行 駅前支店	運転資金	123,213
預金	普通預金 三菱UFJ信託銀行 広島中央支店	収益事業等会計(その他の事業2 榎殿賞・石井賞)に	68,717
預金	定期預金 広島銀行 広島東支店	運転資金	1,031,029
預金	普通預金 広島銀行 駅前支店	運転資金	148,074
未収会費	会員からの収入	会費未収入金	502,000
流動資産合計			2,674,883
(固定資産)			
基本財産	定期預金 三菱UFJ信託銀行 広島中央支店	基本財産であり、運用益を収益事業等会計(その他の事業2 榎殿賞・石井賞)に使用している。	2,000,000
特定資産	75周年記念事業積立資産 通常貯金 ゆうちょ銀行 広島貯金事務センター 普通預金 広島銀行 駅前支店	特定費用準備資金として2024年度75周年記念事業事業費への充当を指定して会費収入から積み立てている資産である。共用財産であるため、別表C(5)特定費用準備資金での配賦割合により、下記のとおり按分している。 内¥2,400,000-は公益目的事業会計に按分 内¥600,000-は法人会計に按分	3,000,000
	80周年記念事業積立資産 通常貯金 ゆうちょ銀行 広島貯金事務センター 普通預金 広島銀行 駅前支店	特定費用準備資金として2029年度80周年記念事業事業費への充当を指定して会費収入から積み立てている資産である。共用財産であるため、別表C(5)特定費用準備資金で、すべて公益目的事業会計に配賦 内¥1,900,000-は公益目的事業会計に按分 内¥440,000-は法人会計に按分	2,340,000
その他固定資産	敷金 広島市中区堺町4-26-204 事務所 17.82平方メートル賃借	主たる事務所の敷金 共用財産であるため、使用の割合により下記のとおり按分している。 60%(¥68,400-)は公益目的事業会計に按分 40%(¥45,600-)は法人会計に按分	114,000
固定資産合計			7,454,000
資産合計			10,128,883
(流動負債)	未払金 預り金	水料光熱費、通信運搬費、 給与手当、源泉所得税	給与手当の未払い(公益目的事業会計) 源泉所得税
流動負債合計			32,420
負債合計			32,420
正味財産			10,096,463



# 監査報告書

令和6年5月23日

公益社団法人広島県診療放射線技師会

会長 木口 雅夫 様

公益社団法人広島県診療放射線技師会

監事 石田 順一 印

監事 今田 直幸 印

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な採決書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びそれらの附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1)事業報告等の監査結果

1. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2)計算書類及びその附属明細書類並びに監査結果

1. 計算書類及びその附属明細書類並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

#### 4) 審議事項 諸規定改正（会費等納入規程）

公益社団法人日本診療放射線技師会の会費納入規定において第12条（その他の免除）として4項に、「会員が大学院に進学した場合は所定の手続きをすることにより、その在学期間に限り減免の取扱を受けることができる。」と規定されている。本会の会費等納入規程には、これに該当する減免規定がない。

それに対応するために、諸規定改正を行ったので審議をお願いいたします。

改定内容：第3章 会費免除

### 公益社団法人 広島県診療放射線技師会 諸規定改正（案）

令和6年6月16日定位総会審議

改正案（変更後）	現行（変更前）
<p>（免除）</p> <p>第4条 名誉会員は会費をおさめることを要しない。</p> <p>2 会員で療養期間が1箇年以上にわたる者は、会費免除の取り扱いを受けることができる。</p> <p>3 育児休暇を取得した者は、会費免除の取り扱いを受けることができる。</p> <p>4 大学院に進学した者は、会費免除の取り扱いを受けることができる。<u>減免の額は、年会費5,000円とする。</u></p> <p>5 <u>日本診療放射線技師会の30年勤続表彰受賞者で10万円を納入し、すでに日本診療放射線技師会の会費免除になっている会員は、61歳になる年度より広島県の会費を納めることを要しない。</u></p> <p>（免除申請）</p> <p>第5条 前条第2項の規程に基づき、会費免除の取り扱いを受けようとするものは、1箇年以上療養したことを証明する証明書を添えて本会に申請するものとする。育児休暇の場合はそれを証明するものを添えて本会に申請するものとする。</p> <p>2 <u>前条第3項の規程に基づき、会費免除の取り扱いを受けようとするものは、入学証明書の写しまたは履修証明書を添えて本会に申請するものとする。</u></p>	<p>（免除）</p> <p>第4条 名誉会員は会費をおさめることを要しない。</p> <p>2 会員で療養期間が1箇年以上にわたる者は、会費免除の取り扱いを受けることができる。</p> <p>3 育児休暇を取得した者は、会費免除の取り扱いを受けることができる。</p> <p>4 日本診療放射線技師会の30年勤続表彰受賞者で10万円を納入し、すでに日本診療放射線技師会の会費免除になっている会員は、61歳になる年度より広島県の会費を納めることを要しない。</p> <p>（免除申請）</p> <p>第5条 前条第2項の規程に基づき、会費免除の取り扱いを受けようとするものは、1箇年以上療養したことを証明する証明書を添えて本会に申請するものとする。育児休暇の場合はそれを証明するものを添えて本会に申請するものとする。</p>

# 公益社団法人 広島県診療放射線技師会 令和6年度事業計画

## 総 括

令和5年度は、早い段階で新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、本会の事業は、日本診療放射線技師会の会場型講習会等開催ガイドラインを参考に安全を第一に考え、事業を進めて参りました。令和6年度においても引き続き研修等においては、会場型とWebを併用した事業を継続・発展させていきます。

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われました。令和6年4月からは、「医師の働き方改革」がスタートし、医師の長時間労働改善に向けた取組みが核施設で検討されると考えます。このことから診療放射線技師の業務拡大によるタスクシフト/タスクシェアが本格的に動き出すものと思われまます。これを踏まえて、今年度も昨年同様最大受講者48名、合計8回の告示研修（実技研修）を開催します。本研修は令和7年度末（2026年3月）で終了しますので計画的に受講予定をお立てください。

広島県診療放射線技師会の事業は、基本となる研修会を例年通り年間4回開催いたします。他研修会として、技能研修会である消化管撮影技術研修会、エコー研修会（エコー塾）、MR研修会、各支部単位の研修会を開催します。日本診療放射線技師会からの委託研修として新人を対象としたフレッシュャーズセミナー、基礎技術講習会を本会で実施いたします。支部活動の活性化としてWebを使用した各支部主催の研修会を9支部で継続して実施して参ります。Webセミナーシステムを併用して多くの会員ならびに非会員の診療放射線技師も参加いただけるように実施に向けて計画したいと思います。

マネジメント研修会も主任・技師長など管理職の能力開発・向上のために引き続き開催いたします。医療関連団体等との交流や連携を継続するた

めに関連学術団体、研究会のセミナー、イベントの後援や支援にも積極的に協力していきます。

本会主催の活動として、本会ならびに診療放射線技師の活動を一般の県民市民の方々に発信するために、市民公開講座やレントゲン週間イベント（シャレオ中央広場等）を開催し、被ばく相談や県民へのがん検診促進のための啓発活動を行います。

また、広島県主導の「がん検診へ行こうよ」推進会議のキャンペーン活動、広島県医師会主導の「21世紀、県民の健康と暮らしを考える会」、乳がん検診の啓発のためにピンクリボン活動にも積極的に参画していきます。

本会は、今年度に創立75周年を迎えます。創立70周年記念の際には、コロナ感染症が本格的に拡大した影響を受け、規模を縮小しての開催となりました。市民公開講座や記念式典などを開催して参ります。多くの会員の参加をお願いいたします。

本会は以上の事業展開により診療放射線技師の公益社団法人として基本となる事業運営していく所存であり、会員の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

以上

## 事業項目

### 1. 公益目的事業

公1. 体験活動・講演・相談等による県民への知識の普及啓発事業

体験活動・相談として公共のスペース（シャレオ中央広場・予定）においてレントゲン週間イベントを11月頃に開催予定とする。被ばく相談、乳がん検診の啓発活動、骨密度測定体験、各種放射線医療のパネル展示、正しい医療放射線の理解を啓発するパネル展示、広島県「がん検診へ行こうよ」キャンペーンのがん検診アピール、などを企画する。

「21世紀、県民の暮らしを考える

会」(広島県医師会)への参画協力を予定する。ピンクリボン活動への参加協力を予定する。

創立75周年記念事業として市民公開講座を3月頃に開催予定とする。また、記念式典を開催し、広島県知事表彰、広島県病院協会表彰、広島県診療放射線技師会長表彰、創立75周年記念祝賀会を行う。

公2. 研修、セミナー等による放射線技術学の向上のための研修事業

学術向上のための研修事業として定例の研修会、技能研修会ならびに告示研修(令和3年厚生労働省告示第273号研修)の開催を企画する。

【広島県診療放射線技師会研修会】

- 第1回 令和6年6月16日(日)  
広島大学病院
- 第2回 令和6年9月14日(土)  
広島大学病院
- 第3回 令和7年2月11日(火・祝)  
福山市医師会館
- 第4回 令和7年3月未定  
学術大会(会員発表)、市民公開講座  
広島市内会場

【マネジメント研修会】

- 令和6年11月頃  
広島市立広島市民病院

【広島県放射線技師会消化管研修会】

- 令和6年7月頃 1回開催予定

【エコー塾・ハンズオン研修会】

- 令和6年11月頃 1回開催予定

【MR基礎研修会】

- 令和6年2～3月 広島大学病院

【支部研修会】

- 9支部(広島中央、北西山県、南東安芸、西部、北部、呉、東広島、尾三、福山)  
主催の研修会を令和6年度内に開催予定

【日本診療放射線技師会からの委託事業】

- ・フレッシューズセミナー  
令和6年8月18日(日)  
広島大学病院

- ・基礎技術講習会(検査)  
令和7年2月23日(日)  
広島大学病院
- ・令和3年厚生労働省告示第273号研修(告示研修)8回  
令和6年6月29日(土)、30日(日)  
広島大学病院  
令和6年8月24日(土)、25日(日)  
広島大学病院  
令和6年12月7日(土)、8日(日)  
広島大学病院  
令和7年2月15日(土)、16日(日)  
広島大学病院

公3. 放射線に関する情報を出版等により提供を行う事業

- ・会誌2回発行(春・秋)
- ・ニュースレターまたはお知らせの発行(3～4回)
- ・メールマガジンによる研修会等の情報提供(12回)
- ・ホームページによる情報提供・情報公開(随時)

2. 収益事業等

その他の事業

他1. 会員に対する相互扶助事業

会員の慶弔(御祝、香典、電報、花輪など)

他2. 会員に対する表彰事業

- 石井賞 1名
- 楨殿賞 1名
- 奨励賞 5名

※該当者がいない場合は、表彰は行わない(受賞者なし)場合があります。

3. 関連団体との事業に参加・後援予定

- ・「がん検診に行こうよキャンペーン広島」(広島県主催)に展示参加
- ・「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」(広島県医師会主催)協賛
- ・ピンクリボンキャンペーン活動広島への参加協力
- ・広島医療情報システム研究会 後援
- ・日本医用画像情報専門技師主催セミナー 後援

- ・広島CT技術研究会 後援
- ・広島県医療情報技師会研修会 後援
- ・広島県臨床工学技師会学術大会 後援
- ・広島画像症例研究会 後援
- ・医用画像情報学会年次大会 後援
- ・中国ブロック理学療法士学会 後援
- ・Neurosurgery Update in Hiroshima 後援

#### 4. 会議の開催

広島県診療放射線技師会理事会

- ・第1回理事会  
6月16日(日) 広島大学病院 臨床管理棟  
大会議室
- ・第2回理事会 (予定)  
7月28日(日) 広島大学病院 臨床管理棟  
3F 2会議室
- ・第3回理事会 (予定)  
10月13日(日) 広島大学病院 臨床管理棟  
3F 2会議室
- ・第4回理事会 (予定)  
12月21日(土) 広島大学病院 臨床管理棟  
3F 2会議室
- ・第5回理事会 (予定)  
3月9日(日) 広島大学病院 臨床管理棟  
3F 2会議室
- ・第6回理事会 (予定)  
5月25日(日) 広島大学病院 臨床管理棟  
3F 2会議室

## 収支予算表（案）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
（1）経常収益			
1 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
2 受取会費			
会費収入	7,700,000	7,600,000	100,000
3 事業収益			
会誌広告掲載収益	700,000	580,000	120,000
研修事業収益	50,000	40,000	10,000
4 受取補助金等			
広島県補助金収益	70,000	70,000	0
5 雑収入			
受取利息	1,000	1,000	0
JART受託収益	140,000	140,000	0
雑収入	10,000	10,000	0
経常収益計	8,672,000	8,442,000	230,000
（2）経常費用			
事業費			
給与手当	250,000	250,000	0
福利厚生費	150,000	150,000	0
旅費交通費	250,000	250,000	0
通信運搬費	602,000	712,000	-110,000
消耗品費	102,000	102,000	0
印刷製本費	2,100,000	2,100,000	0
賃借料	1,000,000	1,000,000	0
諸謝金	900,000	700,000	200,000
支払手数料	32,000	22,000	10,000
表彰費	100,000	100,000	0
支払会費	250,000	250,000	0
支払負担金	30,000	0	30,000
交際費	50,000	20,000	30,000
会議費	50,000	20,000	30,000
貸倒会費	50,000	0	50,000
雑費	30,000	40,000	-10,000
75周年記念事業			
福利厚生費	50,000	0	50,000
旅費交通費	170,000	0	170,000
消耗品費	260,000	0	260,000
賃借料	350,000	0	350,000
諸謝金	480,000	0	480,000
広告費	680,000	0	680,000
印刷製本費	360,000	0	360,000
会議費	40,000	0	40,000
雑費	10,000	0	10,000
管理費			
給与手当	100,000	100,000	0
旅費交通費	300,000	350,000	-50,000
通信運搬費	250,000	250,000	0
消耗品費	100,000	300,000	-200,000
修繕費（会計ソフト保守費）	80,000	80,000	0
印刷製本費	50,000	0	50,000
光熱水料費	60,000	60,000	0
賃借料	50,000	70,000	-20,000
地代家賃	792,000	792,000	0
交際費	50,000	50,000	0
会議費	50,000	50,000	0
租税公課	30,000	30,000	0
支払報酬料	600,000	600,000	0
支払手数料	20,000	10,000	10,000
支払保険料	20,000	0	20,000
支払寄付金	50,000	100,000	-50,000
雑費	20,000	20,000	0
75周年記念事業			
旅費交通費	25,000	0	25,000
印刷製本費	25,000	0	25,000
消耗品費	50,000	0	50,000
賃借料	150,000	0	150,000
諸謝金	50,000	0	50,000
会議費	10,000	0	10,000
交際費	280,000	0	280,000
雑費	10,000	0	10,000
経常費用計	11,568,000	8,578,000	2,990,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,896,000	-136,000	-2,760,000
2. 経常外収益の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	-2,896,000	-136,000	-2,760,000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,896,000	-136,000	-2,760,000



# 収支予算内訳表 (案)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (単位:円)

科 目	公益事業等会計					収益事業等会計				法人会計	合計予算額	内部取引 消去
	公 1	公 2	公 3	公益共通	小 計	その他1	その他2	その他共通	小 計			
I 一般正味財産増減の部												
1 経常増減の部												
(1) 経常収益												
1 基本財産運用益												
基本財産受取利息					0		1,000		1,000		1,000	
3 受取会費												
会費収入	900,000	1,430,000	1,430,000	640,000	4,400,000	250,000	250,000	140,000	640,000	2,660,000	7,700,000	
4 事業収益												
会誌広告掲載収益			700,000		700,000				0		700,000	
研修会参加費収益		50,000			50,000				0		50,000	
5 受取補助金等												
広島県補助金収益		70,000			70,000				0		70,000	
6 雑収入												
受取利息					0				0	1,000	1,000	
JART受託収益					0				0	140,000	140,000	
雑収益				10,000	10,000				0		10,000	
経常収益計	900,000	1,550,000	2,130,000	650,000	5,230,000	250,000	251,000	140,000	641,000	2,801,000	8,672,000	
(2) 経常費用												
事業費												
給与手当				250,000	250,000				0		250,000	
福利厚生費					0	150,000			150,000		150,000	
旅費交通費	100,000	100,000		50,000	250,000				0		250,000	
通信運搬費	50,000	150,000	200,000	200,000	600,000	2,000			2,000		602,000	
消耗品費	50,000	50,000		0	100,000	2,000			2,000		102,000	
印刷製本費		100,000	2,000,000		2,100,000				0		2,100,000	
賃借料	650,000	350,000			1,000,000				0		1,000,000	
諸謝金		900,000			900,000				0		900,000	
支払手数料	10,000	10,000	10,000		30,000	1,000	1,000		2,000		32,000	
表彰費					0		100,000		100,000		100,000	
支払会費		200,000		50,000	250,000				0		250,000	
支払負担金	30,000				30,000				0		30,000	
交際費		40,000		10,000	50,000				0		50,000	
会議費				50,000	50,000				0		50,000	
貸倒会費		50,000			50,000						50,000	
雑費	10,000	10,000		10,000	30,000				0		30,000	
75周年記念事業												
福利厚生費	50,000				50,000						50,000	
旅費交通費	170,000				170,000						170,000	
消耗品費	260,000				260,000						260,000	
賃借料	350,000				350,000						350,000	
諸謝金	480,000				480,000						480,000	
広告費	680,000				680,000						680,000	
印刷製本費	360,000				360,000						360,000	
会議費	40,000				40,000						40,000	
雑費	10,000				10,000						10,000	
管理費												
給与手当										100,000	100,000	
旅費交通費										300,000	300,000	
通信運搬費										250,000	250,000	
消耗品費										100,000	100,000	
修繕費(会計ソフト保守費)										80,000	80,000	
印刷製本費										50,000	50,000	
光熱水料費										60,000	60,000	
賃借料										50,000	50,000	
地代家賃										792,000	792,000	
交際費										50,000	50,000	
会議費										50,000	50,000	
租税公課										30,000	30,000	
支払報酬料										600,000	600,000	
支払手数料										20,000	20,000	
支払保険料										20,000	20,000	
支払寄付金										50,000	50,000	
雑費										20,000	20,000	
75周年記念事業												
旅費交通費										25,000	25,000	
印刷製本費										25,000	25,000	
消耗品費										50,000	50,000	
賃借料										150,000	150,000	
諸謝金										50,000	50,000	
会議費										10,000	10,000	
交際費										280,000	280,000	
雑費										10,000	10,000	
経常費用計	3,300,000	1,960,000	2,210,000	620,000	8,090,000	155,000	101,000	0	256,000	3,222,000	11,568,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,400,000	-410,000	-80,000	30,000	-2,860,000	95,000	150,000	140,000	385,000	-421,000	-2,896,000	
2. 経常外収益の部												
(1) 経常外収益					0				0		0	
経常外収益計					0				0		0	
(2) 経常外費用					0				0		0	
経常外費用計					0				0		0	
当期経常外増減額	-2,400,000	-410,000	-80,000	30,000	-2,860,000				385,000	-421,000	-2,896,000	
他会計振替額	0	0	0	0						0	0	
当期一般正味財産増減額					-2,860,000				385,000	-421,000	-2,896,000	

## 7. 表彰

### 【石井賞】

石田 順一 (広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター)

### 【槇殿賞】

岡杖 俊也 (広島がん高精度放射線治療センター)

### 【奨励賞】

荒田 大介 (広島大学病院)

棟居 浩尚 (県立広島病院)

佐々木 陸海 (広島市立広島市民病院)

大藤 健也 (浜脇整形外科病院)

難波 広樹 (広島大学病院)